

東アジア漢学研究センター設立記念シンポジウム 漢学の未来性：概念、翻訳、方法

“Doing” Sinology: Concepts,
Translation, Methodology
汉学的未来性：概念、翻译、方法

2026年

9月25日(金)・26日(土)・27日(日)

会場：東京大学駒場キャンパス
18号館ホール

概要

東京大学駒場キャンパスに中国文学に関する新しい研究センター「東京大学大学院総合文化研究科グローバル地域研究機構 東アジア漢学研究センター」（略称「漢学研」）が誕生しました。東アジアの漢学（Sinology）を共通の視座に定める研究者たちが、国際的なネットワークのなかで世界各地の研究者と交わりつつ、今日の人類と世界が直面する普遍的な課題に対して応答しようとする試みです。

「漢学／Sinology」が相互の翻訳概念であるという国際的な現実と、日本における「漢学」、「Sinology」に対する理解との間にある緊張感は、Sinologyが高度に実践的な学科概念であることを物語っています。本シンポジウムは、国内外で活躍する研究者たちが集うことによって、東アジアにおいて「漢学／Sinology」を实践すること（doing）にかけられている未来を展望します。

主催：東京大学大学院総合文化研究科グローバル地域研究機構
東アジア漢学研究センター
共催：蔣経国国際学术交流基金会